

令和8年度 日本文化史科 講座内容
講座場所 木曜日 市役所南館講堂 時間帯 午後1時30分～3時

回数	講義日	講師	講 義 概 要 項 目
1	4 16	菊	北海道の地を拓く—『石狩川』
2	4 23	菊	東北に連なる山々を感じる—『月山』
3	5 7	菊	関東を流れる川に恋心が揺れる—『すみだ川』
4	5 14	菊	東海には富士がよく似合う—『芙蓉の人』
5	5 28	菊	中央高地の林の中を歩く—『美しい村』
6	6 4	菊	北陸の隠れ家に小川の音が響く—『風の盆恋歌』
7	6 11	菊	近畿紀州の川はたくましい—『紀ノ川』
8	6 25	菊	中国地方に聳え立つ大山を登る—『暗夜行路』
9	7 2	菊	四国の波打つ岬に立つ—『足摺岬』
10	7 9	菊	九州の母なる海に思う—『苦海浄土』
11	7 23	山村	日本歴史と芸能「修験と神楽」「豪奢と流行」「都市の祝祭」
12	7 30	山村	日本歴史と芸能「修験と神楽」「豪奢と流行」「都市の祝祭」
13	8 3	山村	日本歴史と芸能「修験と神楽」「豪奢と流行」「都市の祝祭」
14	9 10	山村	日本歴史と芸能「修験と神楽」「豪奢と流行」「都市の祝祭」
15	9 17	山村	日本歴史と芸能「修験と神楽」「豪奢と流行」「都市の祝祭」
16	10 1	山村	日本歴史と芸能「形代・傀儡・人形」「祝福する人々」「大道芸と見世物」
17	10 8	山村	日本歴史と芸能「形代・傀儡・人形」「祝福する人々」「大道芸と見世物」
18	10 22	山村	日本歴史と芸能「形代・傀儡・人形」「祝福する人々」「大道芸と見世物」
19	10 29	山村	日本歴史と芸能「形代・傀儡・人形」「祝福する人々」「大道芸と見世物」
20	11 5	山村	日本歴史と芸能「形代・傀儡・人形」「祝福する人々」「大道芸と見世物」
21	11 12	深野	「文化史」の捉え方—「ホモ＝エコノミクス」をもとに
22	11 26	深野	ゲームと博打—「遊び」の文化史
23	12 3	深野	そばとうどん—「麺」の文化史
24	12 10	深野	酒と茶、宴会と茶会—「発酵文化」と「つきあい」の文化史
25	9年 1 7	深野	盆と正月と祭り—しごとと「年中行事」と「ムラ社会」の文化史
26	9年 1 14	深野	化粧と入れ墨—「身を飾る」文化史
27	9年 1 28	深野	嫁入りと婿取り—「婚姻」と家族、住居の文化史
28	2 4	深野	日本文化の捉え方（1）地域文化を考える
29	2 25	深野	日本文化の捉え方（2）周辺地域からみた日本の文化
30	3 4	深野	日本文化の捉え方（3）日本の文化の多様性と重層性

* 内容は変更する場合があります。